

研究大会を開催しました！

1月25日(土)、市民会館で研究大会を開催しました。この日は朝から冷たい風が吹き、大変寒い天気でしたが、約900名の方が会場に足を運んでくださいました。

オープニングでは、子どもたちによる剣詩舞(詩吟に合わせて刀剣や扇子を使って舞う日本の芸道)や「少年の主張」(優秀賞受賞者)のビデオを皆さんに見ていただきました。皆さん、子どもたちのりりしい姿や中学生の堂々たる主張ぶりに思わず引き込まれているようでした。

開会式やミニ講演をはさんで、いよいよ研究発表です。今年度は、緑苑小学校PTAと中央中学校PTAの2校に全体発表をしていただきました。

緑苑小学校PTAは「3つの輪 ～学校・地域とのつながりのなかで～」をテーマとして発表されました。PTA活動アンケートをもとに親子で将来を考えるきっかけとなる活動を実現したことや、地域のイベントにPTAとして積極的に関り、学校の理解のもと地域力を借りて子どもたちの作品づくりを進めたことなど二つの実践を紹介されました。そして、これらの実践を通して、PTAとして学校や地域と協力することの大切さを改めて感じたという主張をされました。

中央中学校PTAは「家庭や地域とのつながりを育むPTA活動の推進」をテーマとして発表されました。生徒会が中心となっている「あいさつ運動」にPTAとして積極的に関わったり、高校見学会や子育て広場など子育てに悩む保護者の役に立てるような活動を進めたりされました。また、今年度は中央中学校が創立40周年を迎えるということで、その記念事業を学校にも協力していただきながら、PTAが主体となって企画、運営されたそうです。こうした活動を進めることで、学校の様子や先生方の思い、子どもたちの頑張りがたくさん見られたことが何ものにも代えがたい経験であったと実感されました。

二つのPTAとも独自性の高い活動内容が紹介され、皆さん関心をもって熱心に聞いてみえました。緑苑小学校PTAの皆様、中央中学校PTAの皆様、実践発表本当にありがとうございました。そして、ご苦労様でした。

研究大会はこの後、関係する方々に感謝状や表彰状をお渡しし、閉会となりました。来年度も実践発表をメインに、より学べる研究大会を実施していきたいと考えています。皆様、ご協力ありがとうございました。



